

ことのは かわら版

平成26年
4号

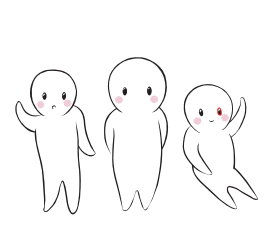
平成26年9月

MCM メンタルクリニック
Materia

認知症デイケア
ことのは

訪問看護
くりいと

TEL:0997-55-0055
FAX:0997-55-0077
<http://www.mc-materia.com>



みなさんこんにちは！
認知症デイケア
ことのはです。
今回も私たちの活動と利用者様の様子を
お伝えします。



毎日暑い日が続く7月後半。いつもの様に利用者様をお迎えしてことのはに到着。すると……？
中から物凄い歓声が聞こえてきます。『なにになに？』と中へ入ってみるともうビックリ！！なんとことのはに**超大ばんスイカ**が！！富山県に住む利用者様の娘さん夫婦からの贈り物です。『すごーい！こんなの見たことない！』とみんなで大はしゃぎ！とても一人じゃ持ってません。だってこのスイカ**20*もある**んですよ！しかも私の顔の数倍の大きさ！あまりに珍しくて院長まで写真を撮ってました（笑）

もちろん、利用者様も一人ずつスイカと記念撮影しちやっています。それにしてもこのスイカ：冷蔵庫に入らない：（汗）もう食べちゃうしかありません。という事で院長とみんなに差し入れをしてく



毎月行つた利用者様の誕生日会。人生の大先輩である利用者様の喜ぶ顔が私達の癒しになります。
8月生まれの利用者様はみんな5名。今月も喜んでもらえる様にスタッフ一同合いが入ります。それぞれの利用者様に合った、喜んでもらえるようなプレゼントを考え、いざ買い物へ出発！いろんな店舗を周りお目当てのプレゼントを探します。



れた利用者様と一緒に共同作業の入刀式です。利用者様もスタッフも食べる事が大スキ。手頃な大きさに切られたスイカを頬張りの満面な笑みで『美味しい！甘い』と大満足。富山名産の**大ばんスイカ**にはんざあ〜い！Aさんありがとう！Aさんの娘さん夫婦ありがとうさまりよつた。そしてそして馳走様でした。



色紙も用意され準備万端で当日を迎えます。利用者様に気付かれない様に普段と変わりなく仕事しているスタッフですが、内心ドキドキ。そしていざ本番です：ハッピーバースデーのBGM♪ホワイトボードに書かれた5名のお名前。「せえ〜の！お誕生日おめでとう〜！」「ご自分の誕生日をすっかり忘れていた利用者様は「そつね〜そつだつたかね〜」と驚きながら照れ笑い。そんな時、一人の利用者様が声を出して泣き始めました。この方はとても涙もろく誰かの誕生日だと知るといつも真っ先に泣いちゃうんですよね。おかげでいつも盛り上がり過ぎていきます。



利用者様に、スタッフからのプレゼントと色紙が渡されていきます。プレゼントの中身を開けた利用者様は涙を流して「ありがとう」と言ってくさいました。
涙を流しながら喜んでくれた5名の利用者様。そしてそれを見た他の利用者様までもがわらわら泣き。すると……あれ？ええ〜！今度はまさかのスタッフMさんが号泣。それを見た全員が泣きながら大笑い。8月のお誕生日会は涙と笑いであっという間でいっばいでした。
みなさん誕生日おめでとうございます。また来年もみんなで過ごしましょうね。

HP 川口小百合

介護保険ではなく、医療保険適用のデイケアです。ことのはでは、認知症があり、精神症状・行動異常が著しい方の生活機能の回復、維持を治療と並行に行うサービスです。医療保険適用のデイケアなので医師が常在し、点滴等の医療行為ももちろん行えます。
専門スタッフ（看護師・作業療法士）による質の高い個別的なケアとリハビリによる症状の把握と対応をしています。また、食事・入浴の援助を行い、認知症高齢者の社会的孤立感や閉じこもりを防止し、生活意欲の回復と情緒の安定を図ります。この事は、ご家族にとっても生活にゆとりと安心が生まれ、在宅での認知症ケアをスムーズに行える様になります。同時に当院では、精神科経験のある看護師がご自宅に訪問し安心して療養・生活がおくれる様、医師の指示のもと訪問看護も行っております。
島内全域送迎対応。 医師 作業療法士・看護師（精神科経験あり）・介護スタッフによる専門のスタッフが対応しますので安心してご利用できます。



認知症デイケア
ことのは

- クリニックに併設だから医療と介護のWサポート
- 認知症に特化した専門スタッフ
- 介護保険ではなく医療保険対応
- 島内全域送迎対応
- 専門看護師による訪問看護

医療費の一部が給付される公費負担制度もあります



〇T老山 眞理子

台風12号が過ぎ去ったばかりの8月2日、旧暦の7月7日。まだ雨風の強い中、奄美では七夕を迎えました。この日はでも一週間前から利用者様の協力を頂き、少しずつ七夕飾りを作成しました。折り紙等を使った作業は、やはり女性の得意分野の為か、女性の利用者様が夢中に取り組みました。そして、短冊に願い事を書こうと利用者様に願い事を尋ねると、「美味しくご飯が食べられませうように」とか「元気に歩き続けられますように」等、普段うまく自分の思いを伝えられない方の願いを知ることが出来ました。あいくの天候で七夕飾りを表に出すことは出来ませんが、利用者様の思いは私たちスタッフに届きました。その願いを叶えるため、私達に出来る事を精一杯しようと思ひ感じました。



CW 民ひふみ

私は利用者様と接し、様々な人生経験を聞く事で日々勉強させて頂いております。そんな私が思い浮かべる利用者様のイメージ。それはすばり「シャワー」です。みなさんが普段使っているシャワーは沢山の無数の小さな穴からお湯が出て機能するものですが、長年使っていると幾つかの穴からお湯が出てこなくなったり、チョロチョロと少しづつしか出てこない事がありますよね。この様な状態だと使用する側はイライラしたり多少ストレスに感じるものだと思います。でも一方でその他の穴からはお湯が出てくるのでゆっくりと時間をかければ温かいお湯が出てくるのを温めてくれる。私の中で利用者様のイメージがまさにそれです。分かり易く言えば長年、一生懸命生きてきた心身の機能は不具合を生じる部分も出てきます。しかし、残存している機能と積み上げてきた経験で、多少時間はかかるかもしれませんが今までと変わらず周囲を温かい気持ちにさせてくれる事が出来るのです。私は日々利用者様と過ごして、一緒に笑ったり、泣いたり、怒ったりする事で温かい気持ちにさせてもらっています。それはまるで「シャワー」を浴びた時の様に…。日々焦らずゆっくりと一緒に利用者様と過ごしていきたい。今日も利用様が生き生きとした表情でいられる様お手伝いしていきますので、これからもよろしくお願い致します。



「サイン」を見逃していませんか？

③ 加齢による物忘れと認知症の物忘れ

加齢に伴う物忘れと認知症の記憶障害の違いをご存知ですか？

「朝ごはんを食べたけど、何を食べたっけ?」「何を作ったんだっけ?」などこれは殆んど加齢に伴う物忘れです。

一般的な認知症の記憶障害の多くは「朝ごはんを食べた事」や「ご飯を作った事」の出来事自体を忘れてしまふ事です。

認知症の方は記憶力や判断力が極端に低下し、通常の生活が送れなくなり。初期であれば認知症の進行



知っ得!!

「介護」が医療保険で利用出来るのはわかったけれど、医療費がたかさんかかるといふ不安はないの? 今回はそんな不安にもお応えできる制度をご紹介します。『障害者自立支援法の精神通院医療』(通称:自立支援医療) なんだか難しそう名前ですが、「精神科に通っている患者認知症を含む」の外通院医療費は、負担を少なくしましょう」という制度です。この制度の主なポイントは医療費の負担額が1割になるところです。「なあんだ、うちのおばあちゃんは後期高齢者だからとも一割だよ!」と思われた方!ここでひとつのポイントです。この制度の認定を受けると、所得額に応じて自己負担上限額が設定されます。上限額は所得額にもよりますが、非課税世帯の場合、2500円も

しくは、5000円が月額上限となります。この上限額は、このは利用料だけでなくMateriaでの診察代(検査・点滴等)とMateriaから処方されたお薬代をきた上限額となります。現在利用頂いている患者様にも、「この日はお休みの日曜日以外は毎日利用しているけれど、お薬代もあわせて月2500円で済んでいます!」という方もいらっしゃると思います。このはを利用してみたいけれど負担額が不安...という方が一度ご相談にいらしてみ下さい。



事務 常田 由衣

を遅らせたり、症状を軽くする事が出来るかもしれません。また家族にとっては医師に相談したり、様々な情報を集める事が出来るので正しい知識を持つ事が出来ます。



NS 山元 明香

8月活動報告

- 12日 訪問介護事業所研修会 講師 (原口保健師)
 - (奄美市高齢福祉課依頼)
 - ヘルパーの家なんり
- 19日 認知症グループホーム研修会 講師 (原口保健師)
 - (奄美市高齢福祉課依頼)
 - グループホーム虹の丘
- 31日 精神保健判定医 研修会 (院長)

9月活動報告・予定

- 13日 成年後見センター 講演会 (院長)
- 16日 訪問介護事業所研修会 講師 (原口保健師)
 - (奄美市高齢福祉課依頼)
 - 虹の丘訪問介護事業所
- 20日 医療従事者の為の認知症セミナー “認知症医療ケアにおけるこれからの役割と活動 IN 福岡” (院長・演者 原口保健師)
- 27日 うつ病講演会 (院長)

活動報告 & 活動予定

最高の地域包括ケアを奄美から世界に発信

MCM メンタルクリニック 精神科
Materia 心療内科

ストレス疾患・認知症
漢方治療の専門医

認知症でお困りの方
ご相談下さい

「物忘れ外来」も行っていきます

TEL: 0997-55-0055